

令和4年度夷隅農業経営体育成セミナーを開講

～ 多様な農業経営者の育成を目指して ～

夷隅農業事務所改良普及課 令和4年6月27日発

夷隅農業事務所では、青年農業者の育成を図るため、5月24日に大多喜町農村コミュニティセンターで、夷隅農業経営体育成セミナーを開講しました。今年は新たに9名が加わり、基本生8名、専門生5名、総合生3名、聴講生3名となりました。基本生8名のうち、女性農業者が3名、新規参入者や梨、水稻などの後継者と多様な人材が集まりました。聴講生の3名は、いすみ市が主催する梨研修の受講生と地域起こし協力隊員(※)です。

開講式では、指導農業士、農業士、関係機関の来賓の方々から、祝辞や励ましの言葉をいただき、セミナー生は自己紹介で「仲間作りをしたい!」、「地域に貢献する農業を実践したい!」との意気込みを話しました。

夷隅農業事務所では、セミナーを通して栽培技術や課題解決に向けた手法等を提供し、農業経営の資質を高められるよう働きかけを行い、地域の新たな担い手育成を進めます。



夷隅地域の将来の担い手が集まりました



基本生も互いの営農状況を知ることですぐに打ち解けました

※地域起こし協力隊員とは、地域に一定期間移住し、地域活性化の支援を行いながら、最終的には定住を目指す総務省の制度